

履修の流れ

日本語教育実践領域

※ 科目の開講学期は変更になる場合があります。
 ※ ()内のアルファベットは必修または選択科目を、
 数字は単位数を示します。

R=必修科目 RE=選択必修科目

E=選択科目

3領域共通科目

6単位以上履修

- GCS 600 (RE3) グローバル・コミュニケーション概論
- GCS 601 (RE3) 言語、文化とアイデンティティ
- GCS 602 (RE3) グローバル化と国際関係
- GCS 607 (RE3) グローバル社会のためのアカデミック・イングリッシュ
- GCS 608 (RE3) 日本学概論
(留学生のみ、日本語による開講)
- GCS 609 (RE3) 異文化コミュニケーションのストラテジー
- GCS 610 (RE3) 自省的職業経験考察
(GAP YEAR参加者のみ適用)



日本語教育実践領域専門科目

必修科目4科目を含む30単位以上履修

1年目

秋学期

- JLT 601 (E3) 日本語教育初級文法 I
- JLT 606 (E3) 日本語音声と音声言語教育
- JLT 615 (E3) 日本語教育のための第二言語習得論
- JLT 616 (E3) 日本語教育学概論
- JLT 660 (E1) 日本語自律研究 I

冬期プログラム

- JLT 614 (E3) 日本語教育初級文法 II
- JLT 661 (E1) 日本語自律研究 II

春学期

- JLT 602 (E3) 日本語中・上級の教育
- JLT 609 (E3) 日本語教育評価法
- JLT 619 (E3) 多様化する社会における日本語教育
- JLT 662 (E1) 日本語自律研究 III

2年目

秋学期

- JLT 604 (R3) 日本語の教材・教具(教育実習)
- JLT 650 (R3) 日本語教育実践計画(教育実習)
- JLT 654 (R3) 日本語教育実践研究(リカレント教育)
- JLT 663 (E1) 日本語自律研究 IV

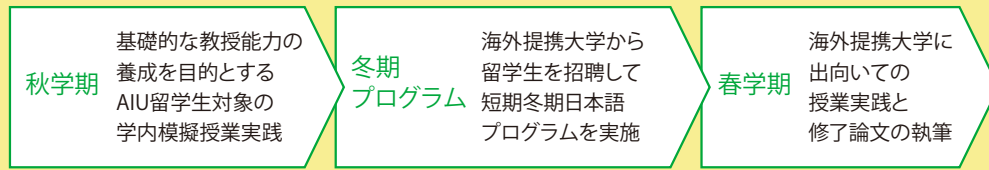
冬期プログラム

- JLT 651 (R3) 日本語教育実践研究(教育実習)
- JLT 653 (R3) 日本語教育修了論文(リカレント教育)
- JLT 664 (E1) 日本語自律研究 V

春学期

- JLT 652 (R3) 日本語教育実践研究(海外教育実習)と修了論文
- JLT 665 (E1) 日本語自律研究 VI

2年次教育実習の流れ



課外(授業外)
日本語教育活動

学内の留学生を対象とした日本語チューター

学内の留学生を対象とした日本語パートナー

カフェテリアで行う
Happy Wednesday
(日本語のフリートークイベント)

秋田市内の日本語教室で講師

※他の2領域(ELT, GCP)から3科目9単位まで修了要件の単位数へ算入が可能

修了：計36単位以上修得

GPA修了要件：GPA 3.0以上を達成すること